

(9) 問5 電気学会誌の記事の構成や内容についてご提案などありましたらお聞かせ下さい。

◆ 回答数：48件

No.	年代	所属	記述回答
1	80代以上	シニア	随時改善を試みてもらっているので、特になし。
2	70代	シニア	技術解説状の記事がおもしろい。
3	70代	シニア	電気電子と一見関係なさそうな学際的記事に期待。これにより、技術の新しい応用のヒントになればよい。
4	70代	シニア	現在の構成で良いと思います。
5	70代	シニア	自分の専門分野以外のことの技術内容がもう一つわからない事がある。「はじめに」に書いてあるのですが、さらに簡潔に最終目的は何のためか、現状ここまでわかっており、今度どの技術が新しくなり、今後どの方向に向かうのかまたキーワードが最初に「概要」に述べられておれば全体を把握したうえで読めるのでありがたいです。現在は冊子で送られてくる本のもくじとはじめにを読んで拾い読みし興味のあることを抄読しています。
6	70代	シニア	現状にほぼ満足している。冊子体でなければ読まない内容に意義がある。部門誌は必要があって読むのだから、電子媒体でよい。
7	70代	シニア	社会問題となっている原子力の将来展望について掘り下げた議論を展開できないのでしょうか。
8	70代	シニア	形式的で挨拶的な記事は面白くない。型破りの記事が興味を引くことが多い。文法としておかしい文章は困るが、荒削りの構成でもよいのではないかな？
9	70代	シニア	その時々話題を取り上げて解説して頂くとありがたいです。（現在もそのようになっていると思います）
10	70代	メーカー	毎月図書でいただいても、結局たまるばかりで、2年間分を残して古い冊子から捨てています。電子mailで見たいですが、職場では見る時間が無く、自宅に帰ると雑用他でmailは見ますが、学会誌まで見ません。図書であれば週末等に時間を割いて見る機会があります。パスワード他をやめて、見れようようにするとか、見やすい方法があるのかもしれませんが。セキュリティとの関連で難しいかと思いますが。
11	70代	メーカー	電子情報通信学会通信ソサイエティではB*plusというソサイエティマガジンを出しています。これは通信工学の最新の話題を中心に各種の解説記事が書かれており出色の出来だと思えます。私は全体の半分くらいをいつも読んでいます。年に4回の季刊とはいえ編集委員、執筆者のご苦勞は大変なものだと思いますが、もしこのようなものが電気学会の各ソサイエティでも発行できれば素晴らしいと思います。
12	70代	メーカー	日立化成を定年退職した後、自分で設立した会社で2人で働いています。営業活動や事務の仕事、注文品の対応等で忙しく、学会活動に手が回らない状況ですが、IEC-TC-112の委員会やJIS規格制定委員会では、活動させていただいており、自社の仕事には多めに役立っています。学会誌については特に提案はありません。提案出来る程目を通しておらず申し訳ありません。
13	60代	その他	技術的にも幅広く取り上げて頂いておりますので現状で特に要望は有りません。若手学会員に興味を持たせるために、技術者や電気に関係の無い分野から多くの投稿やインタビューを記事にして頂けたら良いと思います。

No.	年代	所属	記述回答
14	60代	メーカー	世界における日本の位置付けを評価する上で、海外の学会動向（分野別になると思うが）を年1回紹介する試みがあってもよいと思う。
15	60代	メーカー	記事の構成は現状でよい。専門用語は注釈をつけてほしい。紙による冊子を電子版にして、会費をもっと安くしてほしい。
16	60代	官公庁・国立研究機関	エネルギー、情報、エレクトロニクス、材料、産業化など一般的に最新の話題を取り上げた特集記事を希望します。現在の特集記事は最新性から少しずれている印象を受ける。
17	60代	教員	今後は、高校生向けの解説ページ(高校の教員や会員が自分の子女に読ませる可能性あり)、Q & Aのようなページの充実があらうと思います。現状は、現在の会員向けページ(当然ですが)であり、未来の会員向けの部分は限られています。
18	60代	教員	IEEEの記事のような面白さが欲しいところです。具体的には軍事技術など。日本では自衛隊が想定されるためなかなか面白い編集が困難なのかもしれませんが IEEEは違う。医療、医学、宇宙など学際性が深められればうれしい。
19	60代	教員	読者の対象を、もう少し幅広くした方が興味を持って読める部分が増えるように感じている。
20	60代	教員	1. 会員のための情報を絞って掲題 2. 今後会員になりそうな人に特典を明確にする記事を掲載し、会員から宣伝してもらおう。全体的に会員になった場合の特典が不明確 特に学生に対して。
21	50代	メーカー	年間シリーズにて電気の理論と技術の発展の歴史を解説する特集を設けてはと思います。
22	50代	メーカー	現状でよいと思います
23	50代	メーカー	最新の情報を常に記事にしてほしい。
24	50代	メーカー	新技術の紹介や解説を期待しております。
25	50代	メーカー	昨今、電気特に強電分野を志す学生が減っているようです。技術者教育（学校教育に限らず）に関する情報（よい例）を学会員が共有できるような記事の掲載を期待します。
26	50代	メーカー	論文タイトルをさまざまな角度から検索できる機能があると便利と考えます。
27	50代	メーカー	電力関係業務に就いており電力機器・発送配変電に関する記事以外はほとんど目を通すことはありません。電気の分野が広いので仕方が無いことと思いますが。
28	50代	ユーザ	現在くらいがちょうど良い
29	50代	ユーザ	電気の分野に留まらず、色々な分野の紹介・解説がありいつも興味深く拝見しております。色々大変なこととおありでしょうが、今後ともよろしく願います。

No.	年代	所属	記述回答
30	50代	教員	解説や記事は文章が長すぎるように思う。もっと図を多くして簡潔な内容にしてほしい。
31	50代	教員	定型的な構成になっているように思えます。新たな企画や記事が入るといいともいます。
32	50代	教員	電気学会で出されている教科書的な内容を分かりやすく特集で組んでどうか
33	50代	教員	新しい技術に関して学生でも分かる程度の基礎的な勉強になる情報を載せてほしい。
34	40代	メーカ	特集や、忘れかけている昔からの技術の原理や解説は大変助かります。
35	40代	メーカ	現状で問題無いと思います。
36	40代	メーカ	電子媒体に移行することを前提とするならば、関連トピック等にリンクを貼る等の電子媒体ならではのメリットを生かせる紙面構成や内容にして欲しいと思います。
37	40代	メーカ	特にありません。重電関係（部門でいうとB部門）の記事がもう少し欲しい。
38	40代	メーカ	現状は、かなり盛りだくさんの記事ですが、経費削減と編集委員の負担軽減を考え、アンケート結果で読者が興味を持っている記事に絞っては いかがでしょうか？
39	40代	メーカ	技術士の勉強記事などできませんでしょうか。
40	40代	ユーザ	内容を絞り込んで少なくとも良い。経費削減になるならば、電気学会誌と別になっている各部門のニューズレターをいっしょにして、一冊にまとめても良い。
41	40代	ユーザ	○会員参加型の記事・企画を増やせないか？
42	40代	ユーザ	現在の記事の構成、内容について特に問題はあります。
43	40代	ユーザ	全体を把握した上で、個別記事を読むことができるよう、2ページ程度の全体概要版を作っていただくと助かります。
44	40代	ユーザ	「電気」が関わる分野は良くも悪くも幅広であるため、色々なネタを扱うことは結構なことだと思います。その中で、もう少しエネルギーに関する話題を取り上げていてもらいたいです。先端技術にしても、エネルギーとの関わりとリンクさせて考えられるような内容を増やして欲しいです。
45	40代	教員	もう少し、タイムリーな話題提供ができるのであれば、いいかな？ と思っています。
46	30代	ユーザ	月毎でかまわないので、一括ダウンロードできるとありがたい。
47	30代	ユーザ	論文誌の要旨を掲載して欲しい。ネット配信しかされておらず、関心がある論文が掲載されているか否かの確認にも手間を要するため。
48	30代	教員	電機技術の基礎を高校生～大学生など一般の方が分かりやすく理解できるような企画があれば良いと思います。

(10) 問12 現在、電気学会『論文誌』は電子ジャーナル版で配信されることで経費節減も図られ、掲載料は以前よりも下がりましたが、より一層のサービス向上に向け、電子ジャーナル版『論文誌』に関し、何かご意見・ご提案などがあればお聞かせください。 ◆ 回答数：89件

No.	年代	所属	記述回答
1	80代以上	シニア	電子版になったらコピーを取るのになんらかの制約が必要だと思うが、どんなやり方になるのかよく検討してほしい。
2	80代以上	シニア	あまり電子ジャーナル版を見ておりませんので、特に意見はございません。
3	80代以上	シニア	電子ジャーナル版は読んだことはありませんが、電子ジャーナル版は費用が掛からないので、他の部門の論文誌も読めるようにしては如何でしょうか。
4	80代以上	シニア	現状のままでよい。
5	70代	シニア	ときどき文字化け状態(?)になり困っている。原因不明。読まなくなることが多い。
6	70代	シニア	論文(または解説記事など)の検索マニュアルを充実してほしい。キーワードを充実して掲載論文の検索が容易になるようお願いする。
7	70代	シニア	電子ジャーナル版は、見ていないのでわからない。
8	70代	シニア	論文誌が冊子で送られてきたときは、もくじとはじめを見て抄読するかコピーとるかしていたが、電子版はコピーとらなくてよいので楽でよいですが、つい毎月論文誌へのアクセスを開くのを忘れてしまうのでメールで目次・概要だけでも載せていただけたらよいのですが
9	70代	シニア	過去の論文を検索するとき、外国誌に比べてキーワード検索で探すのに苦労する場合があります。
10	70代	シニア	電子ジャーナルでは、すべての論文誌が閲覧できることを望む。閲覧できる論文数に制限を設けてもよい。
11	70代	シニア	外国の先進的な論文の簡単なレジメを1例でもよいので記載できませんか。
12	70代	その他	今のままで結構です。全然支障ありません。
13	70代	メーカ	電子ジャーナル版『論文誌』については、簡単に読めるようにパスワード、他をやめる。見てくださる方に見ていただいて、多くの読者を増やす。ただ見るということ、避けないで良いかと思います。理科系の若手が減っている訳ですから、ただ見てられても良いと思います。暗証番号等の廃止をした時の課題を検討下さい。小生の場合、30件程度の暗証番号を有するため、番号を毎回入力することが面倒で、結局ネット上で見ないことが多いです。米国の例では大学カリキュラム、講義内容が公開されている時代です。是非検討下さい。
14	70代	メーカ	論文誌は現在のように電子ジャーナル版のみが1番良いと思います
15	70代	メーカ	電子ジャーナルで配信でOKですが、開き方がわからない場合は教えていただければ全く問題ありません。冊子だとだんだん邪魔になるので、電子ファイルが良いです。

No.	年代	所属	記述回答
16	70代	ユーザ	論文誌の内容を、最新の、注目をあつめている機器関連に焦点を当て、各テーマ年間1回程度の特集を組むほうがよい。特に、エネルギー関連、移送機器、医療機器、アミューズメント機器などの分野。今の論文誌の内容は、単発的で、テーマもフィットする会員が少ないような気がします。
17	60代	シニア	電子ジャーナル版にしたので、登録以外の部門の論文誌も閲覧できるようにサービス向上してほしい。
18	60代	シニア	電子ジャーナル版になり、『論文誌』をあまり読まなくなりました。退職したのが最大の原因です。冊子体に懐かしさを覚えます。時代の流れでしょうから致し方ないでしょうね。
19	60代	その他	興味のある論文については、電子ジャーナル版を開いてみえています。頻度は少ないです。現状の方法で特に不便を感じておりません。
20	60代	メーカ	電子ジャーナル閲覧用の購読者番号、パスワードと、IDとは異なるものでしょうか？ログインできません。
21	60代	官公庁・ 国立研究機関	論文誌の全部を見るのが電子ジャーナルですと、少し面倒に思っています。というのも一つの論文をそれぞれアクセス(orダウンロード)する必要があり手間がかかるからです。論文のみを一つの圧縮ファイルにしていたら便利かと思います。電子ジャーナル版はパソコンがあればどこでも論文を見られるので大変便利と感じています。次の問13にも関係するのですが、学会誌に論文の要約があれば良いのかなとも感じています。
22	60代	教員	電気学会以外の会員が興味を持ちそうな特集号(非会員の多い技術委員会による企画など)は宣伝のため無料アクセスとしてその旨Webに宣伝する。
23	60代	教員	関心のある論文を見落とさないための工夫がほしい。今はメルマガや冊子体の学会誌で確認しているが、それでも見落としがち。
24	60代	教員	過去に複数部門に登録していて、現在1部門にのみ登録の場合、複数部門登録期間中の電子ジャーナル(バックナンバー)は現在でも見られるようにしてほしい。
25	60代	教員	いつでもWeb上から論文が検索、引用できれば、電子ジャーナルで結構
26	50代	メーカ	PDFのダウンロードができるとありがたいです。
27	50代	メーカ	「電子ジャーナル版のみ会員」と「冊子+電子ジャーナル版の会員」の年会費に差をつける。
28	50代	メーカ	電子ジャーナル化により学会費を安くしてほしい。
29	50代	メーカ	現在の電子ジャーナル版は論文毎(記事毎)のPDFファイルとなっており、ひとつずつファイルを開いて読むのをけっこうめんどろに感じている読者も多いかと思います。これを1冊丸ごとの電子書籍のスタイルにして頂けると非常に便利であると思います。電子書籍で配信し、iPadや電子書籍リーダー等のタブレット端末での閲覧を可能にすることが将来的な姿ではないかと思いますがいかがでしょうか。
30	50代	メーカ	電子ジャーナル版に賛同します。
31	50代	メーカ	有料の期間を過去10年程度に固定して、それより古いものは無料で閲覧できるようにしてほしい。(毎年1年分ずつ無料閲覧が増える。)

No.	年代	所属	記述回答
32	50代	メーカー	興味を持ったタイトルの論文以外は全く見なくなった。
33	50代	メーカー	周知することで、電子ジャーナル版でもよいかと思います。
34	50代	メーカー	購読している部門誌以外の部門の論文をもっと安価で読めるようにしてほしい
35	50代	メーカー	検索機能をもう少し強化してほしい。
36	50代	メーカー	基本的にすべて電子データによる配信にして、内容検索機能を付けた方がよい。(別途、有償料金で製本郵送する。)
37	50代	ユーザー	B部門誌ですが過去の分も見れるようにしてほしい
38	50代	ユーザー	電子学会誌に合わせて、電気学会『論文誌』のabstractだけでもニュースレターのような紙(冊子)で配付いただくと、私にとってはありがたいです。
39	50代	ユーザー	電子ジャーナル化してほとんど読まなくなりました。B論文の要旨だけでも、学会誌に添付したらいかがでしょうか？
40	50代	ユーザー	郵送された学会誌は、ビニールを開封せず、即会社のゴミ箱に毎回直行！！(私ではありません)その後、ある地域の支部長になり“巻頭言・随想等”を出されていたこんな方もおられます。
41	50代	ユーザー	冊子体に比べ、全体を眺めることが明らかに減りました。
42	50代	教員	逆に論文誌は必要に応じて何度も読むので冊子がいい。
43	50代	教員	論文誌が冊子体のときは、手すきの時に題目をチラ見して興味がある論文を見るという「ながら」的なことができたのですが、電子ジャーナルになると能動的な動作が必要になったという気がします。これで、本誌も電子ジャーナル化すると、論文の題目を眺めることすら能動的な動作が必要となり、障壁が高くなるように思います。
44	50代	教員	英文を増やし、インパクトファクターを上げるよう努力する
45	50代	教員	このまま継続で宜しいかと思えます。
46	50代	教員	著者が希望すればかならず(有料で)英語版も発行するようにはどうでしょう。
47	50代	教員	冊子体を目にする機会を増やしてほしい。
48	40代	メーカー	ネットでは見ていないので電子ジャーナルになってからは一度も見ていない。
49	40代	メーカー	現在の方法でよいと思う
50	40代	メーカー	電子版ジャーナルをHPにアクセスして見るのが面倒なので、可能であればPDFファイルを毎月メールで送付してほしい。

No.	年代	所属	記述回答
51	40代	メーカ	経費削減など、更なる電子化の趣旨を理解しています。しかし、忙しい日常生活の中、昔（各部門誌も送付されていた頃）に比べ、あまり電子メディアにアクセスしなくなったのも事実です。雑誌が送られてくれば、気づいて電車の中でも読みますが、読もうと思いつつもなかなかアクセスしないのが実情でしょうか。
52	40代	メーカ	電子化することで、料金の低下は良いが、見なくなる方々も多いのでは？ 昔ながらの方々は、本が来て始めて見るのが多いと思う。長々書かれた毎月記載内容の同じメールが来ても、HPには見に行かない。また、携帯端末でも手軽に見られるように・・・皆さんを啓蒙してますか？
53	40代	メーカ	電子ジャーナル版の閲覧に関しては部門区分の制限をなくしていただきたい。
54	40代	メーカ	以前は冊子体で送られていたので、掲載されている論文を一通り見ることができましたが、現在電子版になってからは、本当に興味のある内容しか見なくなりました。ABSTRACTだけでも冊子体に戻しても良いと思います。
55	40代	メーカ	分類の仕方をもう少し工夫してほしい
56	40代	メーカ	毎月初めに電子ジャーナル発行のメール連絡があるが、このメールに目次があると分かりやすい。
57	40代	メーカ	過去年度の論文誌も閲覧選択画面から削除することなく、永続的に閲覧可能としてほしい。
58	40代	メーカ	毎月の論文リストを、メールで配信してほしい。
59	40代	ユーザ	電気学会論誌が世界で評価され、かつ引用されることを狙い、英語論文の投稿を促進するために、英語論文の掲載料を日本語論文の掲載料よりも割安にする。
60	40代	ユーザ	電子ジャーナル版の論文誌、アクセスするのが煩わしいため、なかなか見る機会がありません。アブストラクトでも結構ですので、学会誌に掲載して頂けると幸いです。また、部門毎にアクセス制限をかけているのは撤廃して頂きたいところです。
61	40代	ユーザ	現状で不都合はありません。
62	40代	ユーザ	電子ジャーナル版を選択した会員は、会費を割引くなどのインセンティブを設けて欲しい。
63	40代	ユーザ	全て電子配信でよい。配信状況をメールマガジンなどで周知してもらえれば十分である。冊子をなくした会員には会費を割引してほしい。
64	40代	ユーザ	電子ジャーナル版になった場合には、閲覧数の制限を設けて、ABCD部門のどれを見ても良いようにしてほしい。様々な研究開発がされており、部門別で分けることでサービス低下につながっていないかと思う。
65	40代	ユーザ	内容は現状でよい。
66	40代	ユーザ	毎月の論文誌配信に際して、論文題目だけでもメールで配信してもらえれば、興味のあるものを抽出して、適時、見ることができる。
67	40代	教員	電子ジャーナル版を冊子版に比べると、冊子版の方が明らかに読まなくなったような気がします。ダウンロードの手間が増えた所為でしょうか。できたら、個別の論文のダウンロードだけでなく、各号の掲載論文の一括ダウンロード（圧縮）が出来れば、手間が省けます。

No.	年代	所属	記述回答
68	40代	教員	電子ジャーナル版になると、利便性をとつたために、読み落としができています。
69	40代	教員	他誌が実施している、掲載記事のタイトルと著者名のリストのメール配信サービスがあればいいと思います。
70	40代	教員	出来れば会員外にも期間を問わず無料公開として欲しい。
71	30代	その他	やはり冊子の方がよい。論文に目を通さなくなった。冊子をなくすのであれば、もう少しプッシュ型の配布方法を考えてほしい。例えば、会員にメールが届き、そのメール文章をクリックしてパスワードを入れれば論文誌が見れるようになる等。
72	30代	メーカ	古い技術報告を会員であればフリーに閲覧できるようにしてほしい。(古い論文の様に、、、)
73	30代	メーカ	著者で検索した際に、論文誌のみをヒットさせるように変更してほしい(会誌情報などは不要なため)
74	30代	メーカ	J-STAGEで各論文ごとにpdfダウンロードするのが極めて面倒(E部門閲覧)。同月の論文を一括ダウンロードできるように改善してもらいたい(既にこのような機能があるのだとしたら、それがどのようにすれば実施可能か?非常にわかりづらいです)。
75	30代	メーカ	電子ジャーナルに変更されてから論文誌を斜め読みする事ができなくなった。(文献ごとに分かれており、興味のある文献しか目を通さないため。)全体を斜め読みできるような配信方法があると、知識の幅を広げる役に立つと思う。
76	30代	メーカ	電子ジャーナルになったことで、「手軽によむ」ことができなくなりました。具体的には、ベッドやソファに寝転がりながらパラパラとめくって読むという事が出来なくなりました。
77	30代	ユーザ	月毎でかまわないので、一括ダウンロードできるとありがたい。
78	30代	ユーザ	冊子が届くことで、論文誌をパラパラと眺めていたのが、冊子が届かなくなり論文を読みに行くきっかけが減った。
79	30代	ユーザ	案内メールに論文誌の目次を記載して欲しい。
80	30代	官公庁・国立研究機関	電子ジャーナル版にした場合のメリットとして、紙がかさばらないし、コストが下げられるというのがある。電子版を選択した場合のみに限り、全部門論文誌を見られるようにしたり、年に1回DVD縮刷版を送ったりするような特典があれば、いいのではないだろうか。
81	30代	教員	掲載料が下がったことは良いことだともいますが、冊子体の配布がなくなることは一般の会員にとってはサービスの低下であることを認識しなければならないと思います。
82	30代	教員	英文論文誌の拡充とインパクトファクターの取得をより積極的に行うべきであると思います。
83	30代	教員	今後の英文論文誌DのSCI登録へ向けて、論文の検索機能をより強化すると共に、被引用数なども把握できるようになると良いと思います。

No.	年代	所属	記述回答
84	30代	教員	経費節減の面はよくわかりますが、論文誌は冊子がほしいのが本音です。電子ジャーナル版になり、特に忙しいときは確認を怠るようになりました。私の至らないところですが、同様な方がたくさんおられるのではないかと思います。国内の議論を活性化させるには、最新の論文をできるだけ多くのメンバーの目に触れさせる必要があるように思います。その分、会費が増えても仕方ないかと考えます。
85	20代	メーカ	英文論文誌も電気学会と共通アカウントで閲覧できるようにしてほしい
86	20代	ユーザ	電子ジャーナルをタブレットやiPhone等で手軽に見れるように、専用のアプリケーションを開発して欲しい。または、専用サイトを開設して欲しい。
87	20代	学生	電子ジャーナルになるとため込んでしまい読まなくなると思うので電子ジャーナルのみにはしないでほしいです。
88	20代	官公庁・ 国立研究機関	掲載料の低減に加えて、査読期間の短縮もお願いいたします。
89	20代	教員	専門領域が広がり、一つの分野で収まらない事例が増加してくると思われます。このような事例に対応するために複数部門の論文閲覧やその際の割引などの検討もあってよいのではないかと思います。

(11) 問13 その他, 電気学会誌の将来の発行形態や, 今後の会員サービス向上策についてご意見がございましたらお聞かせください。 ◆ 回答数 : 69件

No.	年代	所属	記述回答
1	80代以上	シニア	全体的な印象として内容が余り魅力的ではないと感じます。電気関係志向の学生が減りつつある現在, もっと魅力的, 将来に希望の持てる内容を検討されては如何でしょうか。
2	80代以上	シニア	電気学会発行の図書は, 会員割引であっても, 送料を入れると割引なしと同じくらいになることが多い。良い入手方法は, ありませんか。
3	70代	シニア	基本は電子ジャーナル版でOK。しかし, 特別な『論文誌』(たとえば特集号など) は“何時でも, 何処でも見れるようにしたい”と思っている会員も多いのではないのでしょうか。この場合は“注文制(有料(あまり高くない価格を希望))、後日配本”の仕組みもあると思います。会員に聞いて見てはどうでしょうか?
4	70代	シニア	学会誌は冊子体で, 論文誌の目次も含むことはぜひ続けて欲しい。もしも, 全て電子媒体にするのであれば, indexを格段に改善することが必要。論文等の筆者が投稿時に指定したキーワード以外にも頻りに現れる用語からも検索できるとか, 筆者のグループの他のメンバーからも引けるような付加価値が出れば, 冊子廃止も許容できる。
5	70代	シニア	アンケートを時々お願いします。
6	70代	シニア	電子ジャーナル化によれば会誌, 論文誌の発行が合理化されるはずですので, 論文の掲載料の値下げを検討されることを望みます。
7	70代	シニア	学会員であることのメリットは, 主に論文発表が評価されることにあると思うが, 会員相互の交流が図れることもできれば会員になる意義になりそう。相互交流の場(SNS的場)を作れないか?
8	70代	シニア	広範囲のなかからのテーマの選択や編集に苦労されていると思います。歳とともに衰える気力を嘆きながら興味深く読ませていただいています。
9	70代	メーカ	IEEE, や世界の主要学会会報, 国内学協会の会報をご検討下さい。
10	70代	メーカ	論文誌は電子ジャーナル, 会誌は冊子体というのが個人的希望です。
11	70代	メーカ	ニュースレターの冊子での配送を停止した場合は電子メールでも配信して欲しい。
12	60代	シニア	会員すべてに全ての部門論文誌を配信するようにはどうか。会費の問題も絡むが, 学会のより発展にはぜひお願いしたい。
13	60代	シニア	調査専門委員会の活動は東京一極集中の気がします。地方単独の調査委員会活動もあっていいのではないのでしょうか。全国大会では参加費にシニア割引がありますが, 部門大会では割引がありません。部門大会などにもシニア割引を適用していただけないのでしょうか。
14	60代	その他	会員のサービスとして, ホテルなど割安で利用可能なシステムを導入されていますが, その利用度合いや利用された方の忌憚のない評価なども載せて頂ければ利用が増えるものと思います。如何でしょうか。

No.	年代	所属	記述回答
15	60代	メーカー	過去の論文や記事について検索して拾い出すことが出来るでしょうか？
16	60代	メーカー	電気学会誌を電子化して、会費の低減を図ってほしい。
17	60代	メーカー	ホームページの操作性をよくしてほしい。
18	60代	官公庁・ 国立研究機関	全冊子の電子ジャーナル化を行う場合、電子情報通信学会等が実施しているように、一定以上の会員期間のあるシニア会員にはジャーナルの無料化を行って欲しい。
19	60代	教員	電気学会発刊図書の会員価格での購入がもっと購入し易い方法にできないか？
20	60代	教員	学生に対するアピールが不足。機械学会 → ロボコンがある。自動車技術会 → 学生フォーミュラがある。電気学会 → 学生が熱中できる全国的なイベントがない。
21	50代	メーカー	他の学会と比較して見劣りがしないように配慮してほしい。
22	50代	メーカー	上と同様、電気学会誌につきましても、将来的には電子書籍のかたちでの配信を希望致します。
23	50代	メーカー	論文誌と違い、学会誌は電子版だとかえって読みづらいため、このまま継続してほしい
24	50代	メーカー	紙媒体は、希望者のみに配布し、紙媒体を必要としない会員の会費を下げて欲しい。
25	50代	メーカー	過去からの全部の研究会資料の電子化。古いものについては無料公開。
26	50代	メーカー	D部門はB部門から分離独立したので、分離前のB部門論文は、D部門も見れるようにしてほしい。(既にそうなっているかも知れませんが、以前そうならなかったように思います。)
27	50代	メーカー	ワーキング活動状況も含めて、都度電子メールを送っていたでけると、関心・興味度合いが増えると思います。
28	50代	メーカー	(すでになっているかもしれませんが) 電子ジャーナルになるとすれば、発行された日を忘れがちになるので電子メールで知らせてほしい。メールに目次を記載してほしい。
29	50代	メーカー	電気学会関係書籍の会員割引率のアップ
30	50代	メーカー	コスト低減のためには、毎月の電気学会誌はもう少し内容を少なくして薄くしても差し支え無いかと思いません。
31	50代	ユーザ	冊子体か電子データかを会員が選択できるようにしてほしい。

No.	年代	所属	記述回答
32	50代	ユーザ	実務ベースでは、電力設備の障害（過電圧、設備損傷等）が発生した場合、過去から学会等、各所で研究評価されてきた技術知見が必要なケースがよく発生します。データベース、検索の充実をお願いしたい。まず、会員ニーズの把握と重点化（絞込み）が必要だと思います。
33	50代	ユーザ	電子化により、「読む」とい行為が、会員にとって、紙の時代のPUSH型からPULL型に変わる。電子版ニュースレターなどの充実により、重要な記事を見落とすことを防止願いたい。
34	50代	ユーザ	冊子体だから全体を読むというような面もあり、電子版しかなくなるとあえて読まなくなりそうな気がしています。
35	50代	教員	電気学会誌は毎月ではなく年数度でもいいと思う。
36	50代	教員	学会誌の電子媒体化などは時代の流れかもしれませんが、学会への所属意識や学会会員間の関係の希薄化を防ぐ必要があると思います。学会の会員サービスとして、所属組織を越えた会員間のつながりを確保できるよう、全国大会や部門大会、研究会、講習会などのイベントの充実も必要ではないでしょうか。
37	50代	教員	アンケートの回答の内、大きな問題を反映するだけでなく、若い会員が知りたいことを幾つか載せるようにしてはいかがでしょうか。
38	50代	教員	他の学会誌には見られない、現在の大きくカラフルなページが読みやすい。
39	50代	教員	論文誌で特集号を発行している場合、各分野の会議（国際会議やシンポジウム）などで冊子体を配布することなどをサポートしてはどうか。学会誌が目に触れると触れないとでは、学会誌の重みが違ってくると思われる。論文誌に投稿しようという気を起こさせるためには、冊子体が必要だと思う。
40	40代	メーカ	すべて電子化したら見ないだろう。
41	40代	メーカ	電子学会誌、論文誌ともにPDFファイルをメールで送っていただきたい。
42	40代	メーカ	今後電子媒体をタブレット端末やスマートフォンで見る機会も増えると思いますので、これらの機器で見やすい紙面構成も検討してはいかがでしょうか。
43	40代	メーカ	会員向けの電子図書館サービスを強化してほしい。IEEEと同様の、論文のキーワード、著者別の検索、自部門の論文は全て無料ダウンロード可能等。
44	40代	メーカ	電子化は良いが、現在、図書室で冊子形態で資料確認をしていることが多いので、全てを電子化にするのではなく冊子形態も残してほしい。
45	40代	メーカ	技術探索や最新トピックだけまとめて電子配信することができないだろうか
46	40代	メーカ	電子版に移行するのであれば、電子メールで連絡が欲しい。タイトル名、リンク先の提示があれば良いと思う。
47	40代	メーカ	技術士の勉強記事などできませんでしょうか。

No.	年代	所属	記述回答
48	40代	ユーザ	毎月発行でなくても良く、二ヶ月や四半期とか論文数がある程度まとまった時点での発行でも良いと思う。
49	40代	ユーザ	電子ジャーナル版とした場合、電気学会としては経費削減（送料や紙媒体の印刷経費削減）となるが、会員側では必要に応じて印刷する必要があるため、経費負担となる。（じっくり読む場合、紙に印刷する必要があるため）従って、電子ジャーナル版を選択した会員には相応の会費割引があると電子ジャーナル版を選択するメリットが生まれると考える。
50	40代	ユーザ	紙媒体を望む会員もいると思われるので、電子版のみではなく、追加料金で紙媒体も発行するのが良い。
51	40代	ユーザ	電気学会のホームページのデザインをシンプルでスマートなものにしてほしい。（現在のものは固い印象があります。）
52	40代	ユーザ	会費を下げたい。
53	40代	ユーザ	電気学会技術報告、JIS・JEC改定に関する動き、その概要等について、定期的に報告していただければ助かります。
54	40代	ユーザ	電子化していくことが必要。ちょっとした時間に情報を見るため、冊子を開くのではなく、電子版が良い。
55	40代	教員	会員が興味ある研究分野についてのキーワードを予め登録しておき、それに関する論文が発表されたときに、メール添付にて論文を自動配信する。
56	40代	教員	web版に移行し、目次をメール配信していただけると質を落とさず経費削減になると思います。
57	30代	メーカ	学会誌・論文誌を電子ジャーナル化して、年1回CD-ROMで配布頂きたい。WEBで閲覧できる過去の論文を含めた全てをデータベース化して頂くと利用し易いと思います。毎回WEBにアクセスするのは面倒なので、
58	30代	メーカ	会員特典のホテル割引サービスが何のために設定してあるのか？その意図がよくわかりません。ご説明をお願いします。貴学会は電気関連では国内最大級ですので、各種公的資格試験の対策セミナーなどを開催して頂ければ幸いです（電気主任技術者、技術士など）。
59	30代	メーカ	会員各自が興味のあるキーワードを登録しておき、それにヒットする情報（論文誌の内容、フォーラム、研究会等の開催情報）がある場合に、所属部門に関わらずメール等で強調されて連絡を受けられるとありがたい。（googleアラートのようなサービス）知りたい分野の最新研究結果にアクセスしやすくする事で、専門家の知識のベースアップに繋がると思う。また異部門の情報にも触れやすくなり、異部門の電子ジャーナルの購入を促進する助けになると思う。
60	30代	メーカ	お金を出してでも、冊子は欲しいと考えています。
61	30代	ユーザ	学会誌の配送をなくし、会費を抑えられれば、会員の増加も見込めると思う。
62	30代	ユーザ	学会誌およびニュースレターをともに送付不要とする会員については、電気学会会費を500円でも、100円でも良いから減額することで、電子化、効率化を促した方がよいのではないのでしょうか。

No.	年代	所属	記述回答
63	30代	ユーザ	紙媒体には、電子媒体より斜め読みなどには向いている。どんどん電子化されるのは経費の面を考えれば理解はできるが、残念な一面もある。
64	30代	ユーザ	電子化を行って経費節減した分、会費も下げただけだと助かります。
65	30代	教員	部門ニュースレターと共に印刷媒体の送付を続けて頂ければと思います。
66	20代	メーカ	学会誌でなく論文誌の冊子を標準で送付してほしい。
67	20代	ユーザ	学会誌の発行形態を会員が選べるようにしてほしい。新たに「電子ジャーナルのみ発行」を開設してほしい。その際、会費に差別化を図ることで、移行が増えるのではないかと思います。
68	20代	学生	電気学会に所属しているにもかかわらず他部門の論文を読むことができないことは非常に残念です。
69	20代	学生	希望者には紙媒体で論文誌を送ってほしい。紙媒体の方が、自身の閲覧しようとした論文以外の論文が目に残る機会が増えやすいので。

(12) その他：本アンケートでお伺いした電気学会誌に関する内容からは離れますが、電気学会全体の効率的な運営のためによりアイデアやご意見がございましたらお聞かせください。

◆ 回答数：60件

No.	年代	所属	記述回答
1	80代以上	シニア	電子ジャーナル版ですと、P Cの電源を入れなければ読めませんが、冊子体ですと、机の上に置いておき、時間があるときいつでも見られますので便利です。
2	80代以上	シニア	IEEEのようにもっとメールを活用して日々に情報を流すようにすれば紙の資料の必要性は少なくなり、経費節約にもなるうかと考えます。
3	80代以上	シニア	論文の質をあげることに努めてください。
4	70代	シニア	・減少する新入会員、増大する会員 o b であり、このままでは学会は消滅する・o bの有効活用をもっと積極的に考慮必要・小中校への理科支援は、社会から喜ばれているのに、残念ながら文科省事業は終了した・電気学会として i e j プロを中心とした活用で理科支援活動を一部地区にとどまらず多くすべき・もちろんボランティアが原則・電気学会名を活用し全国の自治体と連携して支部活動的に全国展開を進めること（個人的活動では相手～各教育委員会も敬遠しがちである）・o bの中でも元気のあるメンバーは協力してもらえはらず（以上）
5	70代	シニア	1. 電気学術を支える層としては①学生 ②現役 ③O B(シニア) です。今後 の少子化、超高齢化社会に対応した電気学会組織・運営についての備えを準備 してゆく必要があると思います。現状は、O B(シニア) 層の学会とのかかわり、学会活動は十分とは言えないと認識しています。O B(シニア) 層の経験・知見は電気学会の財産です。O B(シニア) 層の学会活動の活性化について のご検討について お願いをしたい。2. 電気エネルギーの需要家への供給のあるべき仕組みは“①創る ②送る・配る ③使う ④貯める”です。20世紀はこの“貯める”技術が未熟のため電 気は“同時・同量制御のエネルギー”として技術発達をして来た。21世紀で は“電気を貯める”技術は必須となる。この“貯める”ことへの学会の取り組みは現状では十分ではないと思われる。学会の組織見直しを含めた検討をお願い したい。
6	70代	シニア	「学会活動は会員のため」と「非会員の助力による学会活動の拡大・発展」とのバランスが、時の部門長などの方針で変化するのは良くない。調査専門委員会などの会員比率の締め付けは、学会活動の領域を狭めがちで、好ましくない。特に、C, D, E部門には緩くする方針を確立して欲しい。
7	70代	シニア	会員を元気づけるようお願いします。
8	70代	シニア	学会組織の硬直化を防ぐ意味で、以前検討されていた同種の学会との統合・合併などを積極的に進めて頂きたい。
9	70代	シニア	会社に所属すれば、会員に守秘義務のように会員相互の交流が制限される。技術者の倫理についても検討されているようですが、節度ある技術者の交流場を作ってはどうか？
10	70代	メーカ	会員増強のための活動をどのように進めているか。人口全体が減少しているの で 減るのはやむを得ないかとおもいます。人口減少、若者減少と対比し、それらの減少より、減らない方法を検討下さい。たとえば、各種講習会の費用を安く設定して、参加者を増やすとか。会費を下げて会員増を増やすとか。(企業入社 10年までは半額にするとか) 以上

No.	年代	所属	記述回答
11	70代	メーカー	効率的運営というわけではありませんが、全体的な問題として今回経験したこと（たった1度だけなのですが）について一言申し上げます。私はワイヤレス電力伝送に関する10ページの英文論文を投稿しましたが、論文内容を理解しておられないと思われる理由で10月1日に却下されました。1回目の査読意見で編集委員から否定的なコメントが出されたので恐らく却下だろうと考えて、内容の一部を通信学会のreview論文として書き既に掲載されました。そのためもはや編集委員と論争する意味は無いと考えてそのままにしてありますが、そのうちに残りの部分も修正して通信学会誌に投稿するつもりです。そこで感じたことは編集委員の未知の分野あるいは発想法に対する態度です。私は長らく通信学会に関わってきた古い会員ですので恐らく発想法が古い電気学会会員とは異なると思います。編集委員は異なった発想法に拒絶反応を示すのではなく、ご自分の理解できない内容は認める方向で査読されないと論文誌の役割を殺すことになるのではないかと危惧する次第です。
12	70代	メーカー	意見を出せる程内容を把握出来ておらず申し訳ありません。
13	60代	シニア	最近の「電気学会」の活動の内容がよく見えなくなってきた。その理由は、電気学会誌がボリュームが減ってきたこと、論文誌が電子版になったこと、等もあるように感じます。電気学会自体が手を尽くしてもっと発信してほしいと感じています。
14	60代	シニア	内容と関係ないことですが、編修課という漢字は、一般に使用する編集課という漢字とわざと違えているのでしょうか。いつも気になるのですが。
15	60代	シニア	【効率的かどうかはわからないが、以下の点を配慮いただければと思う】学会で活動される方が大企業、大学、公共企業体などに偏っていると思う。研究活動等を考えれば仕方がないと思うが、大手ではない一般企業の研究者、技術者をなんとか取り込んで広範囲な運営をめざしていただけたらと思う。
16	60代	その他	電気離れの雰囲気無くして、電気、電子技術者を増やす具体的な行事やメーカーと学校(高専、大学)の協力を進める。メーカーの現場で経験を積まれた方に教壇に立って頂いて実務を展開してもらおう。博士の資格に代わる採用条件などを検討して頂ければ幸いです。IEEJプロフェッショナル制度を拡大することも一つとおもいます。
17	60代	官公庁・国立研究機関	1. 電気・情報・物理・化学の合併統合化を希望します。2. 学術討論の場を広げることを希望します。例えば、サテライトセッションを大学や国公立研究所などの場を借りて行う。企業からの学会発表が激減し、国研の独法化により、特に、学会発表を行わなくなっており、学術討論の機会が損なわれると一層に加速して学会活動の低下を招くことになり、学会側からの積極的な仕掛けが必要です。予算措置は文科省、経産省、総務省などを通じて全体的に取り組む必要があります。3. 上級会員の活用を希望します。ステータスのみで実質を伴わないのが問題です。ポテンシャルのある元研究者は多数いますのでウェブサイトなどフェイスツウフェイスを通じて活動の機会が与えられることを期待しています。
18	60代	教員	今でも夏休みに高校生向けの企画があるが、これをWeb上でさらに拡張したり、電子工作のページなどを拡充してはどうか。生物、天文、数学などの理学系により手本があるように思える。
19	60代	教員	他の通信学会、情報処理学会などと合併しIEEEのような形態にする。電気学会も分解し、いくつかのソサイアティーとする。
20	60代	教員	退職後自費で参加する場合、大会参加費が高すぎて参加を見合わせる場合があります。
21	60代	教員	電気系の2つの学会は、一緒になってはどうでしょうか。

No.	年代	所属	記述回答
22	60代	教員	会員に対するサービスとは何か、今一度検討した方がいいと思います。サービスは値段に比例します。いいサービスにはお金がかかります。いいサービスを受けたい会員には高額の手費を払ってもらい、その分いいサービスをすればいいと思う。一律の手費でなくてもいいと思う。
23	50代	メーカー	他学会や技術士会等との交流を図り、社会で技術の使われ方や社会が必要としている技術を知る機会をつくる。
24	50代	メーカー	電子化を経費の削減に活用してほしい。
25	50代	メーカー	上述のようなことはほんの一例にすぎないかもしれませんが、今後はITの積極的活用により、さらなる経費削減を図ることを検討していくべきと考えます。
26	50代	メーカー	組織が複雑なのでシンプルにしたほうが良いと思います。
27	50代	メーカー	会員以外にも、学会・WSでのプレゼン等を求めると、学会加入も増えるとおもいます。
28	50代	メーカー	・電気関係に興味を持つような子供向けのイベントや市民講座の開催
29	50代	メーカー	Web (IT) の活用による、省力化・ペーパーレス化。JEC規格の買取だけでなく、低価格な一時的な表示機能の追加。(月々一定額で、希望するJEC規格をPCで参照だけできるようにする。保存版を希望する人には、冊子購入できるようにする。)
30	50代	ユーザー	作業の大変さは考慮せずに、希望を書かせていただいています。電気学会の論文にReferenceとして引用されている論文へのアクセス・検索性向上が図れると、一層ありがたいです。例えば、pdfファイルのReference部にハイパーリンクを埋め込んだり、電気学会のウェブサイトからIEEEのウェブサイトへの簡単にアクセスして検索できたりすると思います。
31	50代	ユーザー	入社以来、毎年(30年以上)、年会費を払ってきましたが、学会誌の送付以外、身近な会社実務にかかわるものではなかったと感じています。また、会社でも全く評価されないのが実態です。今後に向けては、様々な職種の会員がいると思いますが、“将来ビジョン・目的・目標”などの再構築が必要と考えます。
32	50代	ユーザー	C I G R E や日本電気協会、日本電気技術者協会とは、所管範囲が異なるが、類似の取組みや共通性のある取組みも少なくない。連携による効率化の様を会員に提示してもらいたい。(例)・女性会員増強・若手会員増強・行事の開催時期
33	50代	ユーザー	効率のみの追求で無く、バランスの良い発展を望みます。
34	50代	教員	電気学会の存在価値は論文発行にあると思うのでイベントや表彰などそれ以外の部分を削減してヘッドクォータの最小化・経費削減を図っていく必要があるように思う。
35	50代	教員	学会の効率的な運営が必要にある状況が、多くの方には詳しく知らされていないのではないのでしょうか。毎年の決算報告では分かり難く、分かり易い詳しい説明がなされていないと思います。
36	50代	教員	電気学会独自の資格取得を増やしてはどうでしょうか。特に女性会員を増やす努力をしていないように思えます。

No.	年代	所属	記述回答
37	40代	メーカー	以前私が講師を務めたシンポジウムに使用したプレゼンテーション資料の提供をシンポジウムの参加者の方から依頼されましたが、権利等の問題で資料を提供できなかったことが有ります。例えば電気学会の方でシンポジウムに使用したプレゼンテーション資料の権利を一括で管理して、閲覧を希望する方にプレゼンテーション資料を閲覧可能とする等の検討をしてみたいかでしょうか？
38	40代	メーカー	種々の書類（申請、許認可関係等）を、簡略化、効率化を目標として継続的に見直しをお願いしたい。HPにはほぼすべての情報が掲載されていると思いますが、逆に全てを記載しているので、電気学会に初めて投稿する方等は必須の情報を選別するのに少々手間取るように感じます。難しいですが、このあたりを上手く整理できればと思います。
39	40代	メーカー	会員でないとアクセスできない情報が多くなっているようなので、会員のメリットに応じて会費を見直すことも必要では。また、新規会員の増加策を考える必要がある。
40	40代	メーカー	若手技術者育成という意味で継続的に活動をお願い致します。他国の電気学会？の情報もあればよいと思います。
41	40代	メーカー	現状は非会員でも論文投稿できるため、完成度の低い、無節操な投稿論文が目立ちます（特に海外から）。論文のクオリティ維持、査読者への不要な負担回避、会員数維持、といった観点から、筆頭著者は会員に限定すべきと考えます。
42	40代	メーカー	技術士の勉強記事などできませんでしょうか。
43	40代	メーカー	・会費が下がるようにして、若い人を取り込める方向がよいです。・冊子等が発行されたら、メールで情報を届けてほしい。その際、自分のID等を入力しないで済むような簡単な方法が良いです。カラーで見やすいHTMLメールも選べると、関心も高まると思います。
44	40代	ユーザー	会員増員を目的に、高校生、大学生が電気に関して興味を持ちそうな内容の高校生、大学生向けのWEBを準備して、電気学会をPRする。
45	40代	ユーザー	全国大会・部門大会等の、論文投稿の締め切りを遅く(論文投稿～発表の期間を短く)してほしい。(タイムリーな発信、内容の陳腐化を防ぐ、権利化等の関係)
46	40代	ユーザー	会員増のため、全国大会や部門大会での非会員の投稿料・参加費に電気学会の年会費を含める形にしてはいかがでしょうか？他学会ではこのようにして会員数増を狙っているところもあるようです。
47	40代	ユーザー	○電気工学 = 重厚長大 ではなく、電気工学 = 最先端 というイメージを持って頂くためにも、さまざまな最新の技術などは、どんどん取り入れるべき。電子出版以外にも、Facebook、Twitter、スマホ対応など。
48	40代	ユーザー	日本技術士会とタイアップしたイベントをさらに増やしてほしい。
49	40代	ユーザー	過去総務会議などに出席した経験から思うことです。本来業務の間をめぐって会議に参加してくる委員に会議の場でお伺いを立てるよりは、学会の事務局ベースでどンドン提案していったほうが意思決定が早くなってよいと思います（立場上そのようなやり方をとるのが難しいのかとは思いますが）。

No.	年代	所属	記述回答
50	40代	ユーザ	以前、会議に出席していたが、会合等はTV会議システムの導入等で時間の短縮が図れば良いと思っていた。初期投資は必要ですが、電子媒体の利用等システムの整備によって効率的な運営ができるのではないのでしょうか。
51	40代	教員	昔の人間なのかもしれませんが、電子ジャーナル版よりも冊子版の方が落ち着いて読める気がします。冊子版を無くさないで頂きたく存じます。
52	40代	教員	春の全国大会と秋のC部門大会を電子情報通信学会の会期とかぶせるのはやめた方がよいかと思います。両方に出席することができないことで、本学会に何のプラスがあるのかわかりません。
53	30代	ユーザ	学会費は個人負担で支払っているが、会員価格でのコストダウンのメリットは会社が受けている。そのメリットを会社側が認識できていないと思う。学会活動がより社内でも認められ推奨されるように会社や研究所などに、感謝状や報告のようなものを送り、事務方や上のひとの理解が進むようにしてはどうか？ 会員になって学会活動に参加するほど、本人に何かリターンがあるような仕組みがあれば、学会の会員数を増やし活発にすることにつながるのではと思う。
54	30代	官公庁・ 国立研究機関	日本の場合、電気系学会は5学会もあるため、1人当たり大体IEEEも含めると2～3学会に所属し、それぞれ3, 4万円ぐらいのかんりの額の会費を支払っている払っている。それぞれの学会、論文誌の編集方針を尊重しつつ、投稿方法や電子ジャーナルシステムや書式、発行形式などで共通化できる部分は共通化することによって運営コストを下げ、一人当たりが支払う会費を下げられないだろうか？
55	30代	教員	関連する他学会との整理・合併なども将来的には避けられないと考えます。そのための布石として、他学会との活動の協力を始めてはいかがでしょうか？ 協力することで経費が削減できる協力の在り方を探ってはいかがでしょうか？
56	30代	教員	研究会をワークショップにしたり、国際会議を増やすなどアクティビティを向上すると共に、参加費を徴収して収益を上げられると良いと思います。
57	30代	教員	組織が複雑で大きすぎると思います。時代に合わせてスリム化し、委員等の負担を減らした方がよいと思います。
58	20代	ユーザ	電気学会としてTwitterなどのSNSを用いたコミュニケーションを会員と取ってみるのはどうでしょうか。会員にとって、オープンな印象を与えるのではないのでしょうか。
59	20代	学生	論文査読の期間短縮を要望したいです。
60	20代	学生	進学した場合の会員資格変更や卒業時における学会からの退会等の手続きがWEB上からできるようになれば便利になり、また事務手続き作業が省力化できると思います。